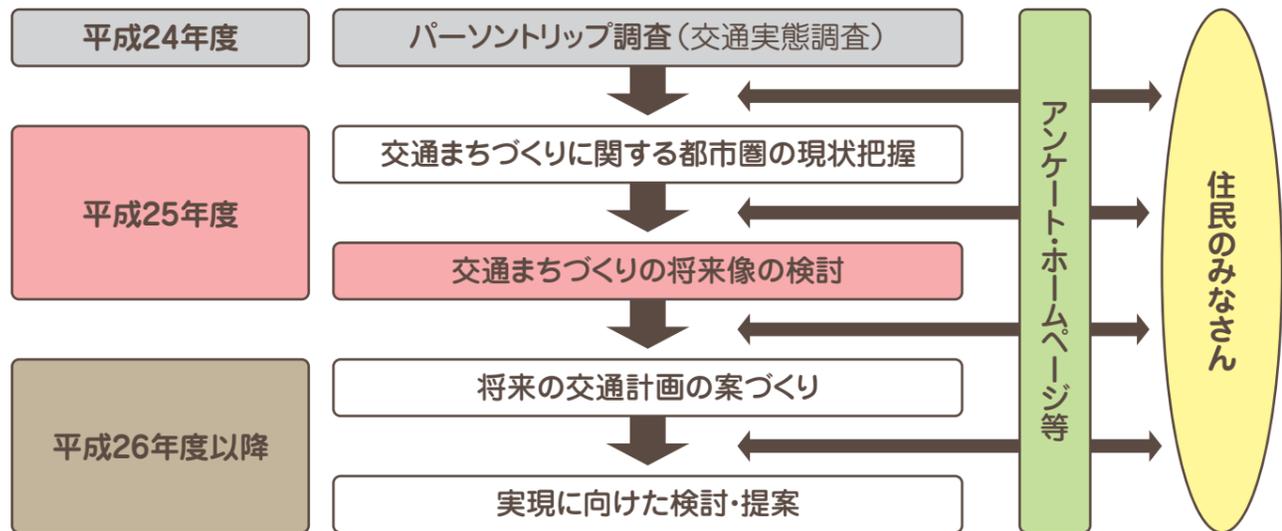


静岡中部都市圏の交通計画づくりの流れ



静岡中部都市圏（静岡市、藤枝市、焼津市、島田市）では、暮らしと交通を考える情報誌として、「しずおか交通かわらばん」を刊行しています。

今後、将来の交通まちづくりに関するあり方の案などを掲載する予定ですので、みなさんも一緒に交通まちづくりに関してお考えください。

郵便はがき

4 2 0 8 7 5 1

料金受取人払郵便

静岡中央局 承認

1003

差出有効期間
平成26年3月14日まで
〈切手不要〉

静岡市葵区追手町5番1号
静岡市役所 都市局 都市計画部 交通政策課 内

静岡中部都市圏 総合都市交通計画協議会 行

静岡県交通基盤部都市局都市計画課
静岡市都市局都市計画部交通政策課
藤枝市都市建設部都市政策課
焼津市都市基盤部都市計画課
島田市建設部都市計画課

『将来の交通まちづくり』に関するアンケートにご協力ください

左のアンケートハガキにご回答ください

インターネットでもご回答いただけます。
下記URLにアクセスし、WEB回答ページよりご回答ください。

<http://shizuoka-chubu-pt.jp>

※調査結果はホームページで公開する予定です。

こちらのQRコードからもアクセスできます



調査に関する問い合わせ先

静岡中部都市圏総合都市交通計画協議会

[E-mail] kyougikai@shizuoka-chubu-pt.com

[ホームページ] <http://www.shizuoka-chubu-pt.com>

静岡中部PT



〈調査主体〉

静岡中部都市圏総合都市交通計画協議会（静岡県、静岡市、藤枝市、焼津市、島田市）



Vol.3
2014.1

しずおか

交通かわらばん

静岡中部都市圏パーソントリップ調査
（総合都市交通体系調査）

みんなで考えよう！暮らしと交通



特集
1

『静岡中部都市圏の現状』について考えよう！

※静岡中部都市圏…静岡市、藤枝市、焼津市、島田市

人口減少と高齢化

今後、人口減少と高齢化が進むことが予測されており、地域の活力低下や高齢者の事故増加が懸念されます。

高齢者人口・免許・事故の推移（静岡県）

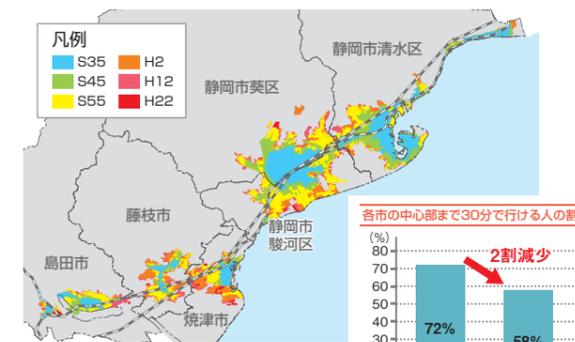


高齢者人口、高齢者免許保有人口の増加とともに高齢者ドライバーの事故が増加しています。

市街地の拡大

人口が減少するなか、市街地面積は拡大を続け、中心部へ30分で行ける人の割合が減少しています。

人口集中地区面積の変化

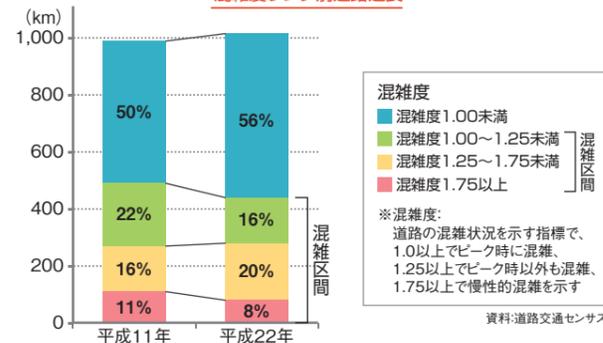


中心部へ30分で行ける人が減少

道路の混雑

道路整備は進んでいますが、依然として混雑している区間があります。

混雑度ランク別道路延長

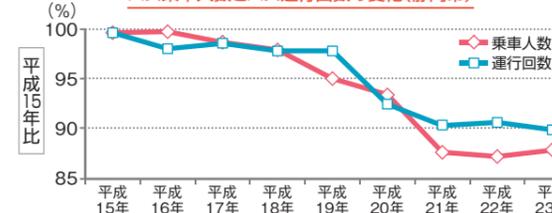


混雑度：道路の混雑状況を示す指標で、1.0以上でピーク時に混雑、1.25以上でピーク時以外も混雑、1.75以上で慢性的混雑を示す

少ないバス利用者数

バス利用者数の減少とともに、バスの運行回数も減少しており、バスに対する満足度が低くなっています。

バス乗車人数とバス運行回数の変化（静岡市）



各交通手段の満足度（アンケート調査結果）



このような現状に対し、将来どのようなまちづくりを望まれますか？

→ 裏面をご覧ください



特集2 『将来の交通まちづくり』について考えよう!

静岡中部都市圏の望ましい交通まちづくりを行っていくため、「将来の交通まちづくりの方向性」と「交通の方向性」を検討しました。みなさんもぜひ一緒にお考えいただき、ご意見をお聞かせください。



あなたのご意見をお聞かせください

左記の内容をご覧になり、以下の設問A～Cについてあなたのご意見にあてはまる選択肢を選んでください。必要事項をご記入の上、キトリ線で切り離しポストにご投函ください。
※WEBでの回答も可能です。詳しくは裏面をご覧ください。

	比較案	案1	案2	案3	
A まちづくりの方向性	方向性	①現在の施設や住宅の維持を重視	②市の中心部への集約化を重視	③公共交通の沿線地域への集約化を重視	
	イメージ	現在の施設や住宅を維持するまちづくりを目指します。 	市の中心部に、施設や住宅を集め、歩いて暮らせるまちづくりを目指します。 	公共交通の沿線地域に、施設や住宅を集め、公共交通が便利なまちづくりを目指します。 	
	前提条件	このまま市街地が拡大し、 自動車 での移動が増えると...	中心部への居住が進み、 徒歩・自転車 での移動が増えると...	公共交通沿線地域への居住が進み、 公共交通 での移動が増えると...	
	①[地域特性] 地域のにぎわいや活力	市街地の拡大や人口減少により、 全域でにぎわいが低下 します。 	中心部はにぎわいが高まりますが、 他の地域では、にぎわいが低下する地域が多くなります。 	中心部や公共交通沿線地域の にぎわいが保たれ、にぎわいが低下する地域が少なくなります。 	
	②[生活] 買い物や病院への行きやすさ	買い物や病院に 行きにくくなります。 商業施設や病院が各地に点在しており、自動車がないと移動が大変です。 	買い物や病院に 行きやすくなります。 中心部に商業施設や病院・住宅が集まれば、移動距離が短くなります。(中心部以外からは行きにくくなります。) 	買い物や病院に 行きやすくなります。 駅やバス停の近くに商業施設や病院・住宅が集まれば、移動が楽になります。 	
	③[安全・安心] 交通の安全性	交通事故の危険性が 低下しません。 交通手段のなかで、自動車の事故が最も多くなっています。 	交通事故の危険性が 低下します。 徒歩・自転車で移動すれば自動車よりも事故の危険性が低くなります。 	交通事故の危険性が 低下します。 電車・バスで移動すれば自動車よりも事故の危険性が低くなります。 	
B まちづくりに望まれること「評価」	④[地球環境] 環境負荷の少なさ	CO ₂ 排出量が 多くなります。 自動車は電車・バスよりもCO ₂ がたくさん出ます。 	CO ₂ 排出量が 少なくなります。 徒歩・自転車で移動すればCO ₂ が出ません。 	CO ₂ 排出量が 少なくなります。 電車・バスは自動車に比べCO ₂ 排出量が少ないです。 	
	⑤[行政コスト] まちの維持費用の少なさ	まちの維持費用が 多くなります。 まちが広がると維持管理の費用が増えます。 	まちの維持費用が 少なくなります。 公共施設や住宅が集まると維持管理の効率が良くなります。 	まちの維持費用が 少なくなります。 公共施設や住宅が集まると維持管理の効率が良くなります。 	
	方向性	① 自動車の利便性向上を優先	② 歩行者・自転車の利便性向上を優先	③ 公共交通の利便性向上を優先	
	イメージ	道路整備や渋滞対策など、 自動車の利便性向上を優先 します。 	歩道・自転車道の整備など、 歩行者・自転車の利便性向上を優先 します。 	バスや電車を使いやすくするなど、 公共交通の利便性向上を優先 します。 	
	C 交通の方向性	前提条件	このまま市街地が拡大し、 自動車 での移動が増えると...	中心部への居住が進み、 徒歩・自転車 での移動が増えると...	公共交通沿線地域への居住が進み、 公共交通 での移動が増えると...
		方向性	① 自動車の利便性向上を優先	② 歩行者・自転車の利便性向上を優先	③ 公共交通の利便性向上を優先

A まちづくりの方向性はどれが望ましいと思いますか? 以下の①～③から**1つ**選んでください。

- ①現在の施設や住宅の維持を重視
- ②市の中心部への集約化を重視
- ③公共交通の沿線地域への集約化を重視

B まちづくりに望まれることは何ですか? 以下の①～⑤から**2つ**選んでください。

- ①[地域特性] 地域のにぎわいや活力
- ②[生活] 買い物や病院への行きやすさ
- ③[安全・安心] 交通の安全性
- ④[地球環境] 環境負荷の少なさ
- ⑤[行政コスト] まちの維持費用の少なさ

C 交通の方向性はどれが望ましいと思いますか? 以下の①～③から**1つ**選んでください。

- ①自動車の利便性向上を優先
- ②歩行者・自転車の利便性向上を優先
- ③公共交通の利便性向上を優先

回答はこちら



回答欄

A まちづくりの方向性 1つ選択して☑をつけてください

- ①現在の施設や住宅の維持を重視
- ②市の中心部への集約化を重視
- ③公共交通の沿線地域への集約化を重視

B まちづくりに望まれること 2つ選択して☑をつけてください

- ①[地域特性] 地域のにぎわいや活力
- ②[生活] 買い物や病院への行きやすさ
- ③[安全・安心] 交通の安全性
- ④[地球環境] 環境負荷の少なさ
- ⑤[行政コスト] まちの維持費用の少なさ

C 交通の方向性 1つ選択して☑をつけてください

- ①自動車の利便性向上を優先
- ②歩行者・自転車の利便性向上を優先
- ③公共交通の利便性向上を優先

あなたについて教えてください 住所・性別に○をつけ、年齢をご記入ください

住 所	性 別	年 齢
静岡市・藤枝市・焼津市・島田市	男・女	歳

ご協力ありがとうございました